

# 2017年度 物流コスト調査報告書【速報版】



## 1. 調査の目的

本調査は、通商産業省(現 経済産業省)の『物流コスト算定活用マニュアル』に準拠して物流コストの実態把握を行うとともに、文献調査や国際比較など、多面的な調査により日本の物流コストに関する総合的な基礎データを蓄積することを目的として実施している。

本報告書【速報版】は、2017年7月から11月にかけて実施したアンケート調査の集計結果(速報値)を掲載したものである。

### 主な調査内容(速報版掲載分)

|                        |                                                                                                     |
|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| マイクロ物流コスト<br>(企業物流コスト) | 荷主企業(子会社を含む)を対象としたアンケートをベースに、回答企業の売上高物流コスト比率の平均値等を整理したもの。<br>なお、平均値は各社の売上高物流コスト比率の総計を回答数で除して算出している。 |
|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 2. 調査の要約

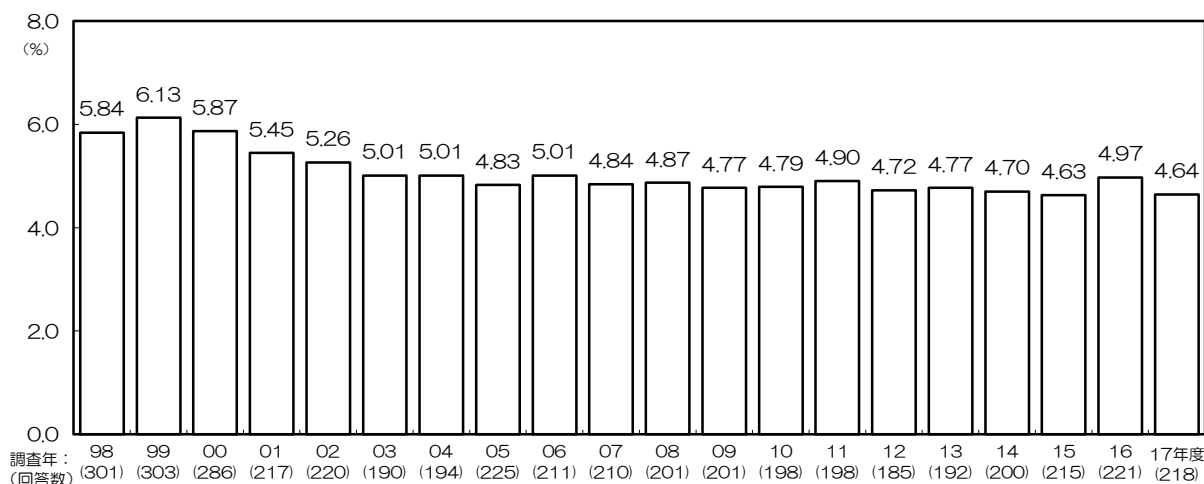
### 2.1 ミクロ物流コスト(企業物流コスト)

#### 1) 売上高物流コスト比率の推移

図表1は、売上高物流コスト比率の推移(全業種)を示したものである。2017年度調査(有効回答218社)の売上高物流コスト比率は4.64%(全業種平均。速報値)となった。前年度からの減少幅は0.33ポイント。

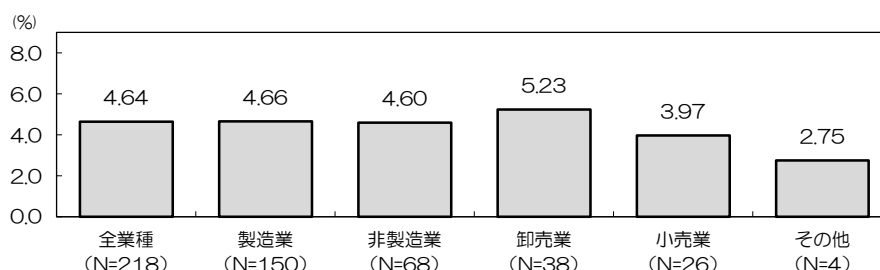
前年度、労働力不足などを理由に売上高物流コスト比率は大きく上昇した(+0.34ポイント)が、2017年度調査では再び減少に転じ、以前の水準に戻った。現在、要因を分析している。

図表1 売上高物流コスト比率の推移(全業種)



図表 2 は、売上高物流コスト比率（業種大分類別）を示したものである。なお、業種小分類別の売上高物流コスト比率は、製造業では窯業・土石・ガラス・セメント（8.20%）が最も高く、卸売業ではその他卸業（主に出版関係）（6.14%）、小売業では通販（11.69%）が最も高い。

図表 2 売上高物流コスト比率（業種大分類別）



## 2) 連続回答企業の物流コスト

有効回答 218 社のうち、同一サンプルによる前年度比較が可能な「2年連続回答企業」（167 社）の売上高総額は前年度比 1%減の 68 兆 1,764 億円（図表 3）、物流コスト総額は同 1%増の 2 兆 4,310 億円（図表 4）となった。

売上高物流コスト比率は同 0.05 ポイント上昇の 4.64%（図表 5）で、業種大分類別ではその他業種（建設業など）の上昇（同 0.38 ポイント）が最も大きい。

図表 3 連続回答企業の売上高総額の推移

単位：億円

|      | 回答数 | 2016年度  | 2017年度  | 2017/2016 |
|------|-----|---------|---------|-----------|
| 製造業  | 122 | 559,718 | 552,536 | 0.99      |
| 非製造業 | 45  | 127,796 | 129,228 | 1.01      |
| 卸売業  | 26  | 53,737  | 54,589  | 1.02      |
| 小売業  | 15  | 68,277  | 70,933  | 1.04      |
| その他  | 4   | 5,782   | 3,706   | 0.64      |
| 全業種計 | 167 | 687,514 | 681,764 | 0.99      |

図表 4 連続回答企業の物流コスト総額の推移

単位：億円

|      | 回答数 | 2016年度 | 2017年度 | 2017/2016 |
|------|-----|--------|--------|-----------|
| 製造業  | 122 | 19,265 | 19,099 | 0.99      |
| 非製造業 | 45  | 4,865  | 5,211  | 1.07      |
| 卸売業  | 26  | 2,084  | 2,283  | 1.10      |
| 小売業  | 15  | 2,647  | 2,798  | 1.06      |
| その他  | 4   | 134    | 130    | 0.97      |
| 全業種計 | 167 | 24,130 | 24,310 | 1.01      |

図表 5 連続回答企業の売上高物流コスト比率の推移

|                                      | 2016年度 (a) | 2017年度暫定 (b) | (b) - (a) |    |
|--------------------------------------|------------|--------------|-----------|----|
| 2016年度調査および2017年度調査に回答した企業（2年連続回答企業） | 4.59%      | 4.64%        | 0.05      | 上昇 |
| うち、製造業                               | 4.54%      | 4.56%        | 0.02      | 上昇 |
| うち、卸売業                               | 4.96%      | 5.22%        | 0.26      | 上昇 |
| うち、小売業                               | 4.87%      | 4.80%        | -0.07     | 下落 |
| うち、その他                               | 2.37%      | 2.75%        | 0.38      | 上昇 |

## 2.2 物流業界の人手不足に関連した値上げについて

今年度調査では、昨年度に引き続き「物流業界の人手不足に関連した値上げ要請について」のアンケートを実施した。有効回答218社のうち、2016年度に何らかの値上げ要請を受けた企業は70.64%に上り、そのうち73.37%（回答者全体の51.83%）が輸送費を中心とした値上げ要請に応じたとの回答を得た。

本報告書の詳細版は、大手書店※・政府刊行物センター等で販売します（2018年3月刊行予定）。

※amazon、紀伊国屋、ジュンク堂、丸善等。ただし一部店舗を除く。

## 2017年度 物流コスト調査報告書【速報版】

---

2017年12月発行

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 編・発行

〒105-0022 東京都港区海岸 1-15-1 スズエベイディアム

電話 03-3436-3191 FAX 03-3436-3190

ホームページ <http://www.logistics.or.jp/>

---

禁無断転載